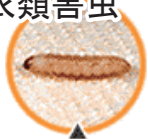


防虫剤の選び方

さあ衣替え。タンスの中からお気に入りのセーターを出したら穴が空いていた…。

そうならないためにも、きちんと対策をしましょう。防虫剤は種類がたくさんありますが、目的と特徴をつかめばお店でも選びやすくなりますよ。

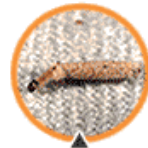
衣類害虫



コイガ幼虫
(幼虫：6～7mm)



ヒメカツオブシムシ幼虫
(幼虫：7～10mm)



イガ幼虫
(幼虫：5～6mm)



ヒメマルカツオブシムシ幼虫
(幼虫：4～5mm)

1 防虫剤の種類比較

種類	エムペントリン製剤 (ピレスロイド系)	パラジクロロベンゼン製剤 (パラ製剤)	しょうのう製剤	ナフタリン製剤
商品				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・無臭 ・商品によっては1年間有効のものがある ・大きさやサイズなどの種類が豊富 	<ul style="list-style-type: none"> ・効きははじめが早い ・消耗が早い 	<ul style="list-style-type: none"> ・効力はパラ製剤とナフタリンの中間 ・自然の穏やかな香り 	<ul style="list-style-type: none"> ・効きははじめが遅い ・長持ちする
有効期間の目安	6ヶ月 (商品によって1年も)	4～6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月～1年
使用量の目安	50リットルに 2個程度	50リットルに 10個程度	50リットルに 2個程度	50リットルに 2シート程度
他種類との併用	○	×	×	×
適した用途	においがつかないので毎日着る服に最適。金属のボタンがついた服には使えない。	効き目が早いので、虫のつきやすいウールや絹製品向き。3ヶ月を目安に点検・補充する。	穏やかで香りが良いので和服や絹製品、高級毛皮など。	長期間効果がもつので、フォーマルウェアなどの使うことの少ない衣服や毛皮、皮革製品に向く。

※有効期間・使用量は商品によって異なります。
※効果を発揮するためにも、商品の説明をよく読みましょう。

2 種類の見分け方

多くの商品は裏面に「成分」として表示されています。においが残っていても影響が出る場合があるので、完全ににおいを飛ばしてから別の種類のものを使いましょう。

3 50リットルの目安



◀ タンス
Yシャツ4枚が
2段くらい並べて

◀ 衣装ケース
セーターが
4～6枚くらい



◀ 洋服ダンス
スーツが8～10着
吊るせるくらいが
500リットル

MEMO

防虫剤の成分は重いので下に広がります。置くタイプは、衣類の上に置きましょう。カビを防ぐ目的から、除湿剤を併用すると一層効果的です。

HowTo情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

